

Fun Diving

海が友達になる

What's OPEN WATER?

—オープン・ウォーターって何?— Vol.1

学科、実技でダイビングに関する基礎知識をマスターすれば、水深18mまで監督条件解除で潜れるライセンス。ダイビングの入口だ。

そのオープン・ウォーターについて、CFI7月号・8月号で大解剖。今回はその1回目

STEP1 学科講習

テキストとビデオを使って、ダイビングのいろはを自宅で学習。ほぼ頭に入ったら、ショップに向いてテストを受けよう。間違った箇所はインストラクターが分かりやすく解説

STEP2 プール実習

いきなり海へ出る前に、頭で学習したことを専用プールで実践してみる。マスクに水が入った時の対処法、浮力の調節の仕方など、本番であわてないためにもしっかり訓練すべし

STEP3 海洋実習

いよいよ憧れの海の中へ。プールで訓練したことをゆっくり思い出しながら、海中散歩を楽しもう。キラキラ泳ぐ魚の群れ、初めて目にする生き物たち。その出会いは感動的

もっと知りたい

STEP1

ダイビングの第一歩は、テキストの自主学習から。カラーで写真は豊富なテキストで、好きな時間に自宅で勉強。さらにビデオのバーチャル学習で手早くマスター。仕上げのテストはテキストの章間の答え合わせと、その場で50問出題されるテストに合格すればOK。受験勉強ではないのでラクな気持ちでどうぞ。

STEP2

波の状態、気温、透明度など、海の表情は毎日違って当たり前。その海の中で、慌てず快適にダイビングを楽しむために必要なのがプール実習。5~6時間かけて約35コのスキルをプールでこなし、水中でのトラブルや体に現れる症状などを実体験してみる。海に出てすぐに役立つことばかりなのでとても安心。

◆オープニング・キャンペーン◆

「オープンウォーターコース（コース費用55,000円）」をお申込みの先着30名様にマスク、シュノーケル、グローブ、ブーツ、メッシュバッグの5点をまとめてプレゼント!



www.i-dive.co.jp

京都市右京区西院巽町14-16

TEL.075-325-3573

営業時間 12:00~21:00

火休（6月~9月は無休）

URL <http://www.i-dive.co.jp>

E-mail info@i-dive.co.jp



POWER PLAYSOUND

Music is moistened our life.
Tasteful album is here.
W'd like to find your recommended one.



TIDAL/FIONA APPLE

Sony Records 2300円(税込)
「孤独感や怒りといった感情を、歌を通してダイレクトにぶつけてくることに惹かれます」。その点では吉田さんにも共通するところがあるアーティスト。ファン必聴の一枚だ。「特に好きなのは4曲目のCriminalです」



the messers chimmitt pilot's SEVERED HAND/thee headcoats

輸入盤
パロッドファンが迎えて喜ぶというヘッドコート一枚。「いかにもイングリッシュな、細身のパンツ履いて、つよい酒飲んでそうでしょ。もともと男ウサイ系（音楽）が好きなんです、これが私の最高峰!」



THE BEST/中島みゆき

CANYON RECORDS 廃盤
「実は母親の愛蔵盤。小さい頃から家で日常的に流れていたから、好きというより体に染みついてる感じがな。思い出深い一枚です。音は意味を解らずに歌ってた。「ひとり上手」も、今聞くとしみじみしたりして（笑）」

欲望、嫉妬、はじらい 21歳のせきららなうた



吉田知加 12の花

NOW PRINTING

吉田知加~12の花~/吉田知加

GIZA studio 3059円(税込)
5/23にリリースされた待望のファーストアルバム。「愛ソニ来テ歌ソイ」などの全12曲には、これまでとはまた違った印象の曲も収録されている。「女心はいろんな表情を持つてゐるんです。それを表現できたのは、やっぱりアルバムだから!」。出来には大満足



毎週土曜22時~α-station
も聴いてね!
吉田知加
アーティスト

<http://www.chika-yoshida.com>

二十歳を目前にした19歳の吉田知加が出会ったもの。それは「どうしたら好きな人に認めてもらえる?」「誰だって自分のことは好きでいていい?」と、彼女を深層心理へと旅立たせるほどの恋愛。そして、高ぶる感情が押さえきれずに飛び出した「ハタチの春、鴨川のほとりでライブ活動を開始。21歳の秋、メジャー移籍第一弾シングルリリース。今年5/23、ファーストアルバム発表。周囲の評価は、このわずか1年での躍進ぶりを見れば一目瞭然。そして彼女の歌は「昭和歌謡の香り高く、切迫感と熱情が渦巻いた、艶めかしい独自の世界」と全国で紹介された。「ただ、私は情念系を狙って歌を作ったことではありません。自分の中から溢れ出てきたものを紡いでいるだけだから」。高ぶる感情を吐き出して、理解して、歌にする。それが彼女の歌づくり。「詞を作っていると自分のことがよく見えて、時には嫌な部分が発見もします。でも、それが自分を好きになるきっかけにもなる。だから音楽って、ホントにすごい」。ファーストアルバムでは12曲の吉田知加に出会える。

高校・大学時代は水球選手として活躍。現在も「お酒を飲んでも太らないのは、水泳で鍛えているから」だから



仕事であれ、趣味であれ
人の繋りがあつて今がある

少なワインを目当てにする客が増え、今ではレストランバーにしてその品揃えは専門店並み。営業時間の合間に参加する試飲会でも頼りが赤くなつてしまつほど、実はあまり強くないアルコールも気合で克服。真っ赤な壁にラテンのBGMが流れる店内と同様、パッションの人の人なのだ。

「ワインは人生の苦味や渋み、酸いとこや甘いこを凝縮しているようや」と遠い目を手にする尾上肇店長。横から「手酌で飲みながらいつもヘロヘロになつてんでえ」とスタッフに突っ込まれるのも愛嬌。産地や価格にとらわれず、自分で産して美味いと認め大銘柄のみを店のワインリストに並べていくうち、その安心感と輸入業を営む友人から譲り受ける稀

フレンチベースのフードメニューはワインとの相性もよし



御池通 高瀬川 木屋町通
河原町通 三条通
●JAMPACK
ジャムパック
京都市中京区木屋町通三条上ル大阪町515
MIYUKIビル1F
☎075-256-4669
◎18:00~翌3:00/無休

今月は「焼肉太郎」の金丸直人店長からの紹介です